

東北地域論 「地歴マップ」課題

本講義の前半で登場する主な地名や地域は次の通り。
別添の地図に記入して「東北地歴マップ」を完成させなさい。

黒字:地点, 緑字:範囲
※薄字:今回省略

		縄文, 弥生	山村文化	古代	中世	近世	幕末維新	近代	戦後
青森	津軽	白神山地 三内丸山* 亀ヶ岡* 垂柳*			十三湊			三本木原	
	南部	是川・風張*					斗南藩*6		
秋田		阿仁打当		秋田城*2 仙北三郡 払田柵		五城目		小坂 大張野	東雲台地
山形	庄内		関川	城輪柵	羽黒山	山居倉庫		松ヶ岡	
	内陸		小国		犬川 京田	大石田 米沢		昭和開拓	
岩手	北上川 流域			胆沢城 志波城 奥六郡 平泉	骨寺*4 上姉体	胆沢扇状地			岩洞湖
	沿岸							釜石	
宮城		大木囲*		多賀城 伊治城*3 黄金山*	宮崎	白石 米谷*5		大街道 品井沼	七日原
福島	中通り			白河			二本松	安積開拓 矢吹原	
	会津		三島町 昭和村		向羽黒山 青津		会津若松	磐梯山	只見川*7
	浜通り							常磐炭田	

*:遺跡 *2:高清水 *4:本寺 *5:大湾曲 *6:陣屋跡, 記念村 *7:図中の該当河川をさし示す
是川・風張は同地点でよい *3:築館

===== 作成要領 =====

- ① 地図をA4で出力する。カラー出力がみやすい。
- ② 1枚に描き入れて一目で見るようにするのが、マップにする意義。 ↓誤差2ミリ以内
- ③ 位置は、地図帳やネット地図(地理院地図を推奨)で、できるだけ正確な地点を特定して描き入れること。
※ネット検索の際、同名地名もあるのでよく注意すること。
- ④ 作品は返却するので、色ペンを使うなどして、自分のために見やすく美しく作る。
- ⑤ 地名の脇に、どんなことで授業でとりあげたのか、短文orキーワードを付記。
授業と関係ない説明を付するのは0点評価。例えば「宮崎」について「加美郡にあった町」では0点。
- ⑥ 地点から線をひいて地名を書き入れる場合、線が長すぎでは見にくくなるので十分注意。
- ⑦ 文字を小さくしないと余白が足りなくなる。一度試作してみた上で清書するのがよい。
- ⑧ やっつけ仕事では、低評価を免れないでしょう。

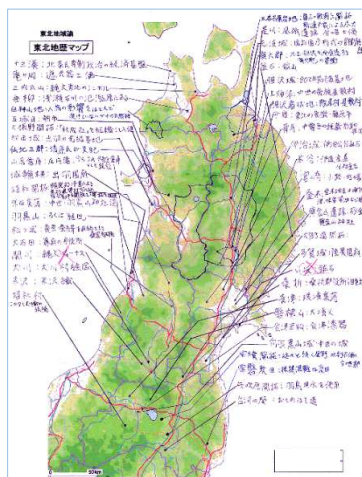
★作品例 … 作成イメージの参考にしてください。位置、説明は必ずしも正確ではない。



まあまあ高評価 ↑
いくつか長すぎる線があるのが惜しい。
誤字、誤記も若干ある。



まあ評価 ↑
地点と説明が分離しているのが気になる。
誤字、誤記も若干ある。



低評価。線が長すぎてどれがどこの説明だが分からない。
記述内容も誤りが多い。